



# ながの労福協

〈ライフサポートセンター〉

第292号2015年9月1日

一般社団法人 長野県労働者福祉協議会

〒380-8710

長野市立町978-2 労済会館内

TEL026-232-6667 FAX026-232-6672

E-mail n-rofuku@athena.ocn.ne.jp

http://www.lsc-nagano.or.jp

発行人 中山 千 弘

編集人 今 井 啓 次

2015年度労福協東部ブロック

## 「ライフサポート事業経験交流」開催

各地域でそれぞれの良いところを水平展開しよう!



講演する佐藤弁護士

冒頭労福協東部ブロック黒河悟会長から「今回で4回目の開催になりま

す。ライフサポート事業の発展に向けて

労福協活動の全体として認識し運動

を進めていかなければならない。それ

ぞれの労福協で取り組んでいただいで

いる活動の良いところを水平展開して

いただきたい」との挨拶を受け、交流

が開始されました。

ライフサポート事業は2005年中

央労福協、連合、労金協会、全労済の

4団体合意・確認事項に基づき開始さ

れました。具体的には地域を拠点とし

たワンストップサービス(総合生活支

援)の実現に向けた体制づくり、相談

事業を中心とした取り組みが行われて

きました。プログラムは講演と各県相

談員との経験交流で構成されました。

まず「長野県くらし・なんでも相談10

8月7日(金)〜8日(土)にかけて長野市・ホテル国際21において、労

福協東部ブロック一都10県(茨城・栃木・群馬・埼玉・千葉・神奈川・新潟・

長野・山梨・静岡)のライフサポート相談員40名が参加し、相談員のス

キルアップ並びに事業の拡充・ネットワーク化などを目的にライフサ

ポート事業経験交流が開催されました。

年の経験から」と題して、佐藤豊弁護

士、そして「生活困窮者自立支援法ス

タート」と題して、飯田市生活就労支

援センターまいさほ飯田所長の市瀬邦

子さんに講演いただきました。佐藤弁

護士からは「スタート当時の相談事業

(とりわけ無料)に対する社会的要請

について、規制緩和、自由競争重視の

社会への転換が国の基本政策と

して取られ、その結果から生じ

る弱者に対するセーフティネッ

トとして、専門家による相談事

業は価値ある事業として定着し

た」など成果と課題について提

起いただきました。また、市瀬

所長からは「少子高齢化の影

響、プライバシー保護の壁、つ

ながり方の変化、生活困窮の複

合・複雑化など問題が重複する

ことで、本人だけでは解決が難

しくなり、心身共に疲れSOS

さえも発することが出来ないま

ま、一層事態が悪化してきてい

る」など現場の経験からお話し

いただきました。

その後各地域の相談員から相

談事業に携わっている中での悩



ライフサポート事業経験交流の様子



講演するまいさほ飯田の市瀬所長

み、苦しみなどについて意見発表が活

発に行われました。最後に黒河会長が

「一都10県の経験交流をさらに進めて

日常的なネットワークにしていきま

しょう」とまとめられ、二日間の日程

を終了しました。

連合長野・県労組会議・県労連・労働金庫・全労済  
生協連・住宅生協・県勤労協・県高齢退職者連合

## 勤労者をサポートする“13地区労福協”2015年度活動計画

### 安曇野地区労福協

#### <活動内容>.....

- 生活あんしんネットワーク事業
  - 暮らしなんでも相談事業
  - 福祉事業の地域展開支援  
(気づきキャンペーン、マネートラブルセミナー)
  - 生涯生活サポート研修会
- 自治体との意見交換
- 労福協イベントの再開
- ミーデー



### 上伊那地区労福協

#### <活動内容>.....

- 相談体制の強化
  - 暮らしなんでも相談
  - 失業・離職者支援
  - 職業紹介・能力開発(就職支援)
- 勤労者体育大会の開催
- 労福協まつりの開催
- 組合・団体間の交流
- 構成団体との連携と各種研修会の開催



### 塩尻地区労福協

#### <活動内容>.....

- ボランティア活動
  - 福祉施設等ボランティア活動
  - 塩尻駅周辺のボランティア活動
- ミーデー
- 交流活動
  - スポーツ交流大会(ボウリング)
  - 市民交流会バスツアー
- 市政要望
- 福祉研修会
- 福祉相談会
- 労福協フェスティバル
- 新春パーティー
- 労福協情報の発行
- 勤労者福祉促進委員会の活動
- 労働懇談会



### 諏訪地区労福協

#### <活動内容>.....

- 相談活動の継続実施
  - 失業・離職者支援活動  
\*無料職業紹介事業を「ジョブながのライフサポートセンター諏訪」として活動展開
  - 暮らしなんでも相談ダイヤル
- 長野県勤労者体育大会予選会の開催
- 福祉事業団体との合同セミナーの開催
  - 労金との合同セミナーの開催  
\*高校生のためのクレサラセミナー  
\*退職前セミナー
  - 全労済との合同セミナーの開催
  - 住宅生協との合同セミナーの開催
- 暮らしに役立つセミナーの開催
  - 県労福協・暮らしサポートセンター等主催セミナーへの参加促進
  - 地区独自セミナーの企画・開催
- 交流を目的としたイベントの開催
  - 若年層の交流を目的としたイベントの開催
  - ボウリング大会の開催
- 組織内学習会の実施
- 地域貢献・環境保全活動への参加

### 木曽地区労福協

#### <活動内容>.....

- 相談体制の強化
  - 暮らしなんでも相談
  - 失業・離職者支援
  - 職業紹介・能力開発(就職支援)
- 勤労者体育大会の開催
- 労福協まつりの開催
- 組合・団体間の交流
- 構成団体との連携と各種研修会の開催



### 飯田地区労福協

#### <活動内容>.....

- 機関会議の設置
- 生活あんしんネットワーク事業推進
- 各種研修会の開催
  - 生涯サポート研修会
  - 労福協「合同実務担当者研修会」(労金・全労済合同研修会)
- 勤労者の交流
  - 飯伊地区勤労者交流ソフトバレーボール大会の開催
  - 飯伊地区勤労者体育大会の開催
- 知らせる活動
  - 「飯田労福協だより」の発行
  - 「飯田りんごん」への参加
  - 飯伊地区ミーデー
  - 飯田地区労働福祉団体賀詞交歓会
- 労働団体・福祉事業団体等との連携と組織強化
  - 構成団体との連携
  - 行政・NPO等との連携
  - 「飯伊地区暮らしサポートセンター」の運営への参加
  - 勤労者まつりの共催
  - 生活困窮者自立支援制度事業
  - 組織強化の取組み



### 松本地区労福協

#### <活動内容>.....

- 生活あんしんネットワーク事業の取組み
- 市政要求(提言)
- 幹事会・事務局会議の開催
- ミーデーの実施
- 勤労者文化祭の実施
- 勤労者体育大会の実施
- 労金・労済・住生の研修会の開催
- 各種福祉研修会の開催
- ゴルフコンペの実施
- 新春交歓会の実施
- 各種審議会への委員選出
- 失業・離職者支援



# 労福協活動に参加しよう!

## 北信地区労福協

### <活動内容>

1. 地域のライフサポートセンターとしての活動
2. 組織強化の取組み
3. 「暮らしなんでも相談事業」のPR強化
4. 独自事業及び須高地区労福協との共催事業
  - ①高水地区勤労者体育大会の開催
  - ②「春のバスハイク」の実施
  - ③地区での「生活あんしんネットワーク事業」の取組み
  - ④組織拡大の取組み
  - ⑤NPO・ボランティア団体との連携
  - ⑥広報活動の推進
  - ⑦親子アニメ祭への参画
  - ⑧勤労者フェスティバルの開催
  - ⑨新春交歓会の開催
  - ⑩自治体との連携



## 須高地区労福協

### <活動内容>

1. 親子ふれあいバスハイク
2. 高水地区勤労者体育大会
3. 各団体役員交流会
4. 勤労者チャリティー映画祭
5. 新春パーティー
6. 生涯サポート研修会
7. 須高地区暮らしサポートセンター  
\*クレサラセミナーの開催など
8. 高校生のためのマネートラブル講座
9. 自殺防止月間の取組み
10. 組織拡大の取組み
11. 県労福協活動への参加やその他共催事業の取組み



## 長野地区労福協

### <活動内容>

1. 相談業務
  - ①くらし・なんでも相談ほっとダイヤル
  - ②無料職業相談
2. 第86回県中央メーデー
3. 第32回長野地区囲碁・将棋大会
4. 第33回長野地区勤労者体育大会
5. 親子ふれあい行事の企画
6. 良きパートナーを探そう「PART28」
7. 生涯生活サポート研修会
8. 車いす無料貸し出し
9. 福祉事業団体との連携強化
  - ①若年層研修会・学習会の開催
  - ②住宅フェアの開催
  - ③長野市勤労者共済会との連携
10. NPO組織、市民団体との連携
11. 自治体要請行動
12. その他
  - ①「長野地区労福協ニュース」の発行



## 上小労福協

### <活動内容>

1. 第86回上小地区メーデーの実施
2. 第52回上小地区勤労者体育大会の実施
3. 上田市労政懇談会の開催
4. 労福協「住宅フェア」の開催
5. 地区勤労者・家族のふれあいを目的とした行事開催
  - ①アニメまつり
  - ②ディズニールゾートツアー
  - ③大人のバスツアー
6. 加盟労組の家族イベント協賛
7. 機関紙「ろうふくきょう」の発行
8. 上小地区合同研修会の実施
9. 生涯生活サポートセミナーの開催
10. 公益に関わるセミナーの開催
11. 各種相談事業
  - ①地域に働く労働者の相談窓口
  - ②暮らしなんでも相談ほっとダイヤルの対応
  - ③無料職業紹介事業の実施

## 大北地区労福協

### <活動内容>

1. 労働会館の維持・管理・運営
2. 労働者福祉活動全般
  - ①「知らないと損をする！  
退職前後の準備セミナー」
  - ②「勤労者のための住宅取得応援セミナー」
  - ③悪徳商法被害防止「消費者セミナー」
  - ④高校生のためのマネートラブル解消講座
  - ⑤相続と遺言の基礎セミナー
  - ⑥未組織勤労者の勤労者互助会加入促進活動
  - ⑦暮らしサポートセンターへの団体加入促進
  - ⑧労働者福祉に関わる相談業務を継続



## 佐久地区労福協

### <活動内容>

1. 「暮らしなんでも相談事業」の充実
2. 「無料職業紹介事業」の利用促進
3. 佐久地域における貢献活動
4. セミナーの開催
5. 金融、共済事業の地域展開支援
6. 勤労者体育大会、青年女性交流会
7. 「勤労者フェスティバル」
8. 自治体への提言活動
9. 会員拡大と未組織勤労者の福祉事業団体利用促進
10. メーデー
11. 失業・離職者支援



# 全労済長野県本部第六回代表者会議・ 長野労済第六十回通常総代会 開催

二〇一五年七月三十一日(金)にメルパルク長野(長野市)において「長野県労働者共済生活協同組合 第六十回通常総代会」「全労済長野県本部第六回代表者会議」を開催し、総代出席139名をもって活発な討議が行なわれ、すべての議事が承認されました。

総代会は山下理事の開会挨拶後、議長団に百瀬洋総代(自動車総連)、北山聡総代(長野南地区)が選出され議事に入りました。



第6回代表者会議で挨拶する関本部長

議事に先立ち、関本部長より日頃の職域・地域で推進されている労働者共済活動に対する感謝と二〇一五年度の活動計

画への協力要請の挨拶がありました。  
ご来賓を代表し最初に、長野県産業労働部雇用・就業支援担当部長の山本智章様、長野県労働者福祉協議会の中山千弘理事長から「ご祝辞をいただきました。」

続いて、長年にわたり労働者共済活動にご尽力いただいた方々および二〇一四

年度教宣コンクルールの表彰が行なわれました。教宣コンクルールの本部長賞は富士電機労働組合松本支部、業務委員長賞は昭和電工ユニオン大町支部と長野日本無線労働組合の作品が受賞されました。

続いて「長野県労働者共済生活協同組合第六十回通常総代会」の議案審議が行なわれ、第一号〜第九号議案のすべての議事が承認されました。

次に「全労済長野県本部第六回代表者会議」が行なわれ、すべての議事が原案通り承認されました。

承認いただいた「二〇一五年度活動計画の二〇一五年度基本方針」は次のとおりです。

- 一、事業推進基盤強化と拡大を図り、事業の回復をめざします。
- ・ 労済運動を職域・地域へ広める牽引役として、経営・運営組織の活動強化を図ります。
- ・ 地域推進に特化した推進体制の構築とシヨップ機能の強化を図ります。
- 二、常に組合員から信頼され、安心を提供できる推進活動を行います。
- ・ 組合員の可処分所得の創出に向け保障設計運動を深耕し、適正な保障を提案します。
- ・ 組合員・協力団体が参加・共感いただける事業推進とサービスの提供。



代表者会議・通常総代会の様子

三、「保障の生協」として社会的責任を果たし、事業体としての価値・役割を広げます。

- ・ 福祉事業団体・関係団体との連携を深め、協同組合組織の一員としての役割を発揮していきます。
- ・ 生協法に基づいたコンプライアンスを遵守した適正な共済活動を引き続き実践します。
- ・ 大規模災害時に備え体制整備を図り、迅速・丁寧な対応により生活再建を応援します。

代表者会議では、「保険業界との競争激化などで推進環境が厳しくなっているなか、全労済らしさや将来展望・推進方針が明確に見えるような商品の提供を要望する」、「個人賠償契約について推進の幅が広

がる可能性がある」ので単品で加入できるよう要望する」、「審査関係では更なる事故対応力の強化を要望する」などのご意見・ご要望が九名の総代より出されました。

最後に、二〇一五年度の事業目標達成をめざし、関本部長の先唱で団結カンパニーをして閉会となりました。

なお、今総代会をもちまして風間広康専務執行役員が退任され、新たに石田公博専務執行役員が就任いたしましたことを報告いたします。

ZENROSAI NEWS

## 全労済の 住まいる共済

新火災共済・新自然災害共済  
風水害等給付金付火災共済・自然災害共済・個人賠償責任共済

保障のことなら  
全労済  
全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいて組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

全労済長野県本部  
(長野県労働者共済生活協同組合)

県労福協今後の主な予定

2015年

- 10月27日(火) 10:30  
労金・全労済合同新任運営委員研修(メルパルク長野)
- 11月 5日(木) 10:00  
虹の会マレットゴルフ大会(信州スカイパーク)
- 11月 9日(月) 11:00  
県政要請(長野県庁)
- 11月中旬  
第23回労働者福祉学校(未定)

2016年

- 1月7日(木) 14:00  
新春交歓会・講演会(ホテル国際21)
- 1月19日(火) 13:30~20日(水)  
構成団体合同研修会(清風園)

2015年度長野県勤労者体育大会県大会の日程

バドミントン	10月 3日(土)	ホワイトリング(長野市真島)
バレーボール	10月 3日(土)	ホワイトリング(長野市真島)
テニス	10月17日(土)	東和田運動公園テニスコート
野球	11月14日(土)	オリンピックスタジアム
	11月15日(日)	県営長野球場

2015年度 顧問弁護士会議開催される

県労福協弁護士会議が8月21日(金)松本市の美ヶ原温泉「ホテル翔峰」において開催されました。冒頭事務局から、長野県労働者福祉協議会の一年間の活動報告ならびに法律相談の現状等について提案し確認されました。

その後の意見交換の中では相談件数が増加傾向にあり、また相談内容では相続関係が顕著になってきている現状を踏まえ、今後の法律相談がスムーズに行われるよう、弁護士団の皆様との活発な情報交換が行われました。



顧問弁護士会議の様子

長野県協同組合

9月13日(日)

10:30~12:30

フェスティバル 2015

会場  
信州安曇野イベントホール  
サンモリッツ  
安曇野市豊科南穂高3800-1  
(安曇野ICより車で約5分)

入場無料

長野県内の協同組合・行政・諸団体による多彩なイベントが盛りだくさん!

長野県の特産品、加工食品、野菜、くだもの大集合!!



- 焼き肉 ● 信州そば
- 山菜加工品 ● ジュース
- 野菜・くだもの 他

試食品多数!

共済、医療、健康福祉について学ぼう!

- 無料健康チェック(血圧・体組成、血管年齢測定、お口の健康、骨密度測定 他)
- 禁煙についての健康指導 他

環境、省エネ、お家のいろいろなど、楽しんで学べる体験コーナー!!

- ゴミ減量事業の紹介 ● エコ商品の展示販売
- マイ箸作り ● 食育クイズ ● マイバッグ作成
- スタンプ工作 他

★報道写真パネル展「福島記録」~被災地の今を伝えます~

東日本大震災における東京電力福島第一原発事故以降、激動の日々を送る福島県の足跡や現状を報道写真を通じて伝えます。

ふくしま応援! 産品販売コーナー

★栄村・白馬村・小谷村・王滝村の特産品販売 食品、工芸品など展示・販売します

★お子さま お楽しみコーナー ふあふあ(エアートランポリン) 入場無料!

★ステージイベント 吹奏楽演奏、常念太鼓演奏、合唱団演奏、健康体操 他

\*イベント内容は一部変更になる場合がございます。予めご了承ください。



\*イラストはイメージです。



# もシカしてそれ、詐欺かもシカ!! 「消費者トラブル」から身を守ろう!

県民文化部くらし安全・消費生活課提供

## 利殖商法(もうかります詐欺)

**事例** 大手証券会社 B 社から「iPS 細胞の関連会社 A 社の社債を購入できる候補者にあなたが選ばれた。」と電話があった。「興味ない」と断ったが、後日、「A 社は将来性のある会社で必ずもうかるので、社債を買ってくれたら、後日、購入金額の 2.2 倍で買い取らせてもらいます。」との電話があり、B 社は有名な会社だし、お金もらえるならと思いき、指示どおり現金を郵送してしまった。



**!アドバイス!**

話題性のあるニュースや事件に便乗したり、大手企業の名前を出したり、高価なパンフレットを送付したりして消費者を信用させようとします。「必ずもうかる」「絶対に値上がりする」という投資話は要注意! また、最近はこの種の勧誘を断ると、「他に投資(購入)したい方がいます。手続きは当社でしますので名義だけ貸してください。相応の謝礼はします。」等と求めてくるケースがありますが、絶対に応じないでください。後で「名義貸しは犯罪だ。このままでは逮捕される。」などと脅迫し、その解決金や和解金名目で現金を要求しだまし(脅し)取る手口も横行しています。

## オレオレ詐欺

**事例** 息子を装う男から「風邪をひいて喉が痛くてこんな声だけど、いたずら電話が多くて携帯電話の番号を変えた。」と電話があり、新しい電話番号を教えられた。翌日、再び電話があり、「友達と未公開株を買って損を出してしまった。友達の会社の金を使い込んだから、今日中に返さないと逮捕される。お金を貸してほしい。」と頼まれた。



**!アドバイス!**

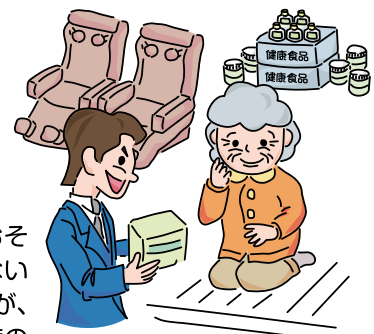
息子や孫から、それまでの携帯電話と違う電話番号を教えたり、「会社のお金を使い込んだ」「手形の入ったカバンを置き忘れてしまった」「不倫をし女性を妊娠させてしまった」などの他人に相談しづらいトラブル解決のための現金を要求してきたら、間違いなくオレオレ詐欺です! お金を用意する前に、必ず息子や孫の元の携帯電話番号へ連絡して確認しましょう。また、日頃から留守番電話に設定しておき、不審な電話には出ないのが一番の防止策です!

## 次々販売(訪問販売)

**事例** 一人暮らしの母のところに次々と訪問販売や電話勧誘販売が来ているようで、家を訪ねると同じようなマッサージ器が2台並び、健康食品が山積み。認知症の症状も出ている母の今後が心配だ。

**!アドバイス!**

高齢者は注意! 一度契約すると、次々と過剰な量の契約をさせられるおそれがあります。必要がないものは、はっきり断りましょう。「訪問販売が来ないように名簿から削除してあげる。」とってお金をだまし取る手口もありますが、絶対に応じないでください。認知症などの症状がある場合は、成年後見制度の利用も検討してください。



# くらし・なんでも相談

シリーズ No.58



北川 哲男  
司法書士

## 特殊詐欺について



**【事例】**  
あらゆる方面で「特殊詐欺の撲滅」が叫ばれていますが、未だに毎日のように新聞紙上に被害の記事を目にします。

なぜ、特殊詐欺は無くならないのでしょうか。

**【回答】**  
報道によりますと、特殊詐欺の平成27年1月～6月（上半期）の被害額は約236億5千万円で、前年同期より12.3%減ったものの、警察が認知した件数（未遂を含む）は7007件と前年同期比で13.8%増えたそうです。

特殊詐欺のなかでも、オレオレ詐欺は、特に根強いものがあります。

オレオレ詐欺は、最近では「かわいい孫」からの懇願の電話に高齢者がパニックに陥る事件が増加しています。何故でしょう。

この手の詐欺は、現代の核家族化の隙間をついた犯罪といえ、日々家族として接する機会が少ないことに起因すると

思われます。これを防ぐには、家族間のコミュニケーションを図ること、即ち、家族が集まり特殊詐欺を話題に話し合うことが解決策の一つとしてあげられるでしょう。

特殊詐欺は、面識のない人から、電話や郵便物などを使って現金やキャッシュカードをだまし取る詐欺。家族を装うオレオレ詐欺のほか、「介護施設の入居権が当たった。名義を貸して欲しい」「ギャンブル必勝法を教える」などと持ちかける手口があります。

これらの詐欺のキーワードは、「インターネットで投資情報を見た」、「あなたは特別会員の審査に合格しました!」、「現金を銀行振込ではなく、郵便・宅急便で送った」、「お金を振り込んだ途端、相手と連絡が取れなくなった」、「利回りの良い投資を勧められた」、「SNSで知り合い、会ったら契約させられた」、「地域49人限定」と言われ社債を購入した」、「パンフレットが届き、別の業者から電話がきた」、「過去の被害を取り戻せます」、「出会い系サイトで知り合った相手にお金を貸した」、「婚活パーティで知り合った交際相手にお金を貸した」、「彼氏の身分証を見たことがな

い」、「配当を受ける前に追加投資を勧められた」、「電話をかけたら「現在使われておりません」と…」などがあります。

人ごとではなく、これらのキーワードを常に念頭に置くことが肝要です!

毎月第2土曜日は、弁護士・司法書士・特定社会保険労務士など専門家相談員による相談

くらし・なんでも相談「ほっとダイヤル」

01-20-36-6029

2015年7月1日(水)より3桁化スタート!

# 「消費者ホットライン」 188

個人情報が出ていたので削除してあげます、と電話があった。不安だ…。

会場の熱気にのまれ、不要なものを契約してしまった。解約したい…。

プロバイダを変えれば安くなると言われたのに、高くなった。解約したい…。

広告を見て、しわ取りの注射をしたら腫れてしまった…。

困ったときは一人で悩まずに、  
「消費者ホットライン」  
188  
にご相談ください。

健康機器でかゆみが出たら「好転反応」だと言われた…。

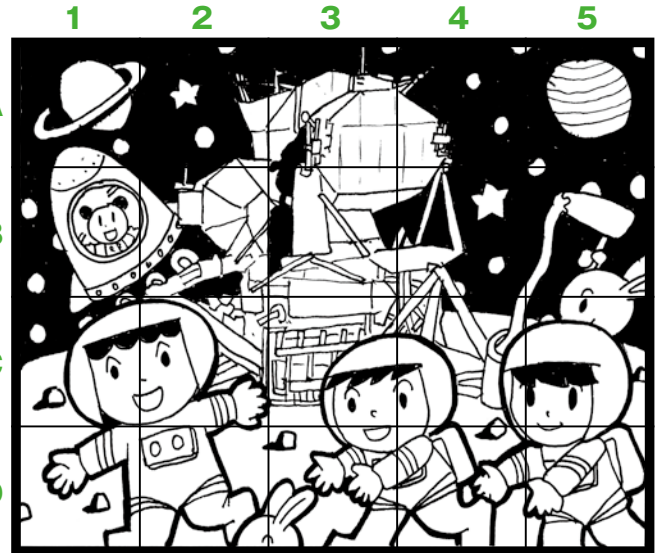
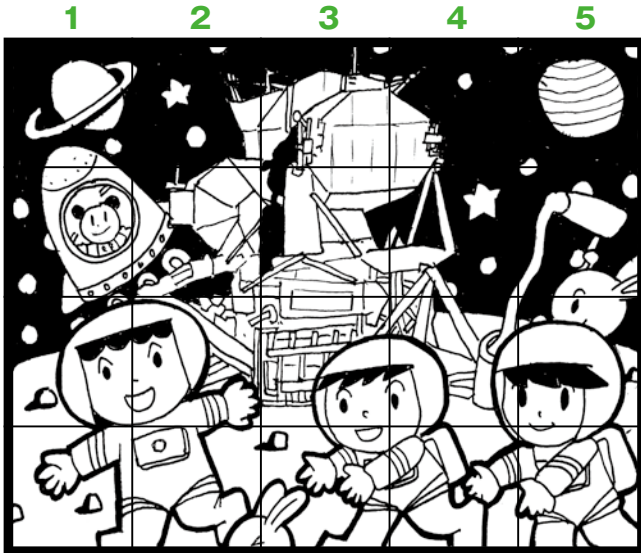
いやや! 188泣き寝入り! と覚えてね



ご家族で楽しむ

8つのまちがいさがし

下に並んだ二枚の絵を見比べて違っている箇所を8つ探して下さい。日頃使わない脳への刺激になるかと思ひます。



(画：ろうきん 西澤 修氏)

プレゼントの応募方法は、FAXとホームページからも応募できます。

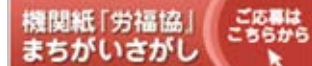
- クイズの答え (8つ)
- 労福協の機関紙に対する意見・要望を何か一言。
- 住所・氏名・年齢・性別・所属団体(単組名)又は勤務先。
- 正解者の中から抽選で5名の方に図書カード(1,000円分)をプレゼント。
- 締切り9月30日

★その1  
長野県労福協のホームページ下のバナーから応募ください。

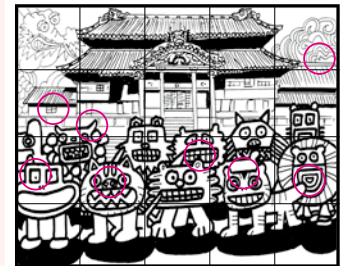
★その2  
FAX番号  
026(232)6672

★その3  
官製はがき  
(宛先は表紙にあります。)  
いずれの方法による  
応募の場合も次の項目を  
必ずご記入ください。

プレゼントの応募方法



<http://www.lsc-nagano.or.jp/>



前回の正解は

当選者(5名・敬称略)

- 小島 和夫 (大桑村)
- 中山 芳典 (中野市)
- 山崎 浩 (下田市)
- 百瀬 裕子 (塩尻市)
- 竹花 里子 (立科町)

絆

きずな

最近奨学金の問題が社会の大きな注目を集めています。一つとして、奨学金を借りている大学生が多くなったということです。比率にすると1998年23.9%から2010年には50.7%へと急増したことです。急増の背景は親の収入減があげられます。二つとして、奨学金制度の改悪にあります。大学生の借りる奨学金の約8割を占めるのが日本学生機構(旧日本育英会)の奨学金であります。かつては無利子中心だった奨学金は、有利子中心の制度に改悪されたからです。三つとして、就職状況の悪化による奨学金の返済が困難になってきたからであります。1990年前後は90%だった大卒の就職率は2000年には約60%に低下し、その後も厳しい状況が続いてきました。就職しても賃金が低く奨学金を返済することができない状況にあります。

学費負担を軽減し、経済的に豊かでない家庭の学生も大学で学ぶ機会を提供するはずの奨学金が、大学生の卒業後の人生を苦しめるものへと変化してしまったということでもあります。

奨学金の返済困難者の救済と奨学金制度の改善を目指し、奨学金問題対策全国会議が今年3月に結成されました。奨学金が学生の未来を奪うものとなつてはならない。学生たちの大学で学ぶ権利を守り、持続可能な社会と若者の未来のために、中央労福協の呼びかけにより私たちも出来ることから行動していかなければならない。(今)

